令和８年度　第３回　横山小学校運営協議会　会議録（要点記録）

１　開 催 日 時　　令和８年１０月６日（火）　１４時００分から１５時５５分まで
２　開 催 場 所　　横山小学校　３階多目的教室
３　出 席 委 員　　青山 敏郎、 溝口　玄、 長田 テツ子、 田中　綾、 棚橋　凌
４　欠 席 委 員　　内野 永士、 藤原　東、 今場 嘉寿、 太田 亜希子
５　オブザーバー　　藤澤 典広（浜松市龍山支所長）、
　　坂井 久司（龍山民生委員）、 森下 智子（竜川主任児童委員）
６　学校支援コーディネーター　　市川 有佳
７　学　　校　　長坂 麻里子（校長）、 鈴木 正委（教頭）、 沖 みどり（ＣＳディレクター）
８　教育委員会　　清水　悠（学校・地域連携課）
９　傍　聴　者　　なし
10　会議録作成者　　ＣＳディレクター　沖 みどり
11　議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、青山会長から溝口副会長を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

12　協 議 事 項

（１）前期学校評価の結果について
（２）全国学力・学習状況調査の結果と学びの推進について
（３）光明小２年横山探検の支援について

13　会 議 記 録

司会の鈴木教頭から、委員総数９人のうち５人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

（１）前期学校評価の結果について

議長の指示により、教頭から、別紙資料に基づき前期学校評価の結果について説明があり、委員からは、以下の発言があった。

・ 「ソーシャルスキルトレーニング」は、どんなことをされるのか。（溝口副会長）

➡ 自分の意見を伝えること、相手の気持ちや考えを理解すること、互いの意見を尊重しながら納得できる形にすること、など、よりよいコミュニケーションを図ることができる力を養うための練習をしている。（長坂校長）

・ 学校行事や地域のイベントへの参加を通して、子供たちの中に、「ふるさとを大切にする気持ち」が育まれているのを感じる。（棚橋委員）

・　「ソーシャルスキルトレーニング」では、いろいろな場面での受け答えを想定して、練習を積み重ねていくことが大切であると思う。（青山会長）

（２）全国学力・学習状況調査の結果と学びの推進について

議長の指示により、教頭から、別紙資料に基づき全国学力・学習状況調査の結果と学びの推進についての説明があり、委員からは、以下の発言があった。

・　記述が苦手である理由として、ＩＣＴの活用が関係していることはないのか。（溝口副会長）

➡　記述というよりも、内容を理解して表すことが少し苦手であると感じる。周りの大人が先回りして手を差し伸べてしまうことが、本校の課題であると思っている。（長坂校長）

（３）光明小２年横山探検の支援について

議長の指示により、教頭から、別紙資料に基づき光明小２年横山探検の支援について説明があり、委員からは、以下の発言があった。

・　トイレの確保には、①案のほうが良いかと思う。（棚橋委員）

・　②案は、上り下りが大変ではないだろうか、①案のほうが川沿いで歩きやすいと思う。（長田委員）

・　２年生にとっては、案内場所の内容は難しいと思う。説明する側が、関心を持ってもらえるよう考えなければならない。（青山会長）

・　案内場所それぞれに説明者を配置するのではなく、説明者がそれぞれのグループに同行し、その都度説明を行う形でよいのではないか。ただ、青山邸だけは専属で１人必要だと思う。（溝口副会長）

・　同行ボランティアは、人数を限らず、さくら連絡網で募集すればいいと思う。（青山会長）

その他報告事項等

教頭から、光が丘中学校区健全育成会・ＰＴＡ教育後援会のご案内と資源回収の連絡、第４回学校運営協議会にて熟議される自己評価についてのお願いがあった。

また、司会から、次回会議を、令和９年２月２日（火）１４時００分から、多目的教室にて開催する旨の報告があった。